

第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画の見直しに向けたニーズ調査項目（案）

※1…「新規」に○が付いている項目は、今回調査から新たに追加する項目
 ※2…「区独自」に○が付いている項目は、区独自の調査項目
 「区独自」に○が付いていない項目は、国が示す調査項目を参考に設定した項目

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
【1】あて名のお子さんご家族についてお伺いします。							
1	あて名のお子さんの生年月をお伺いします。			○	○	記述式	
2	あて名のお子さんを含めた、お子さん（きょうだい）の人数をご記入ください。きょうだいが2人以上の場合は、末子の生年月をご記入ください。			○	○	記述式	
3	あなたは現在どちらにお住まいですか。町丁目でお答えください。			○	○	記述式	
4	この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。			○	○	選択式	
5	この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。			○	○	選択式	
6	あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。			○	○	選択式	
7	あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収（税込み）は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそどのくらいですか。		○	○	○	選択式	
8	日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか（①、②について回答）。 ①ふだん・日常的に ②緊急時あるいは用事の際			○	○	選択式	
【2】あて名のお子さんの、母親の就労状況についてお伺いします。※父子家庭の場合は記入不要→問10へ							
9	現在の就労状況をお答えください（就労の有無）。			○	○	選択式	
	問9で「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選んだ方に伺います（①～④について回答）。 ※就労形態や日数、時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。また、短時間勤務取得中の方は、取得前の就労状況を記入してください。			—	—	—	
	①就労日数（1週当たり）、就労時間（1日当たり（残業時間含む）） →うちテレワークや自営業などの自宅就労日数を回答			○	○	記述式	
	②就労形態			○	○	選択式	

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
	③家を出る時刻、帰宅時刻			○	○	記述式	
	④今後、就労状況を変更する希望 ((1)~(5)の中から1つを選択) (1)就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある →増加後の日数等(1週当たり)、就労時間(1日当たり)を回答 (2)就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない →希望の日数等(1週当たり)、就労時間(1日当たり)を回答 (3)今の就労を続けることを希望 (4)就労日数・時間を減らしたい →減少後の日数等(1週当たり)、就労時間(1日当たり)を回答 (5)仕事をやめて子育てや家事に専念したい			○	○	選択式	
	問9で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」を選んだ方に伺います。今後、就労したい希望はありますか ((1)~(5)の中から1つを選択)。 (1)子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない) (2)1年以上先、一番下の子どもが「□□」歳になった頃に就労したい(「□□」歳を回答) (3)すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望時期、希望する就労形態、希望の就労日数・時間を回答 (4)就労の予定が決まっている →開始時期、就労日数・時間を回答 (5)就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である			○	○	選択式	
【3】あて名のお子さんの、父親の就労状況についてお伺いします。※母子家庭の場合は記入不要→問11へ							
10	現在の就労状況をお答えください(就労の有無)。			○	○	選択式	
	問10で「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」または「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」を選んだ方に伺います(①~④について回答)。 ※就労形態や日数、時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。また、短時間勤務取得中の方は、取得前の就労状況を記入してください。			—	—	—	
	①就労日数(1週当たり)、就労時間(1日当たり(残業時間含む)) →うちテレワークや自営業などの自宅就労日数を回答			○	○	記述式	
	②就労形態			○	○	選択式	
	③家を出る時刻、帰宅時刻			○	○	記述式	
	④今後、就労状況を変更する希望 ((1)~(5)の中から1つを選択) (1)就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある →増加後の日数等(1週当たり)、就労時間(1日当たり)を回答 (2)就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない →希望の日数等(1週当たり)、就労時間(1日当たり)を回答 (3)今の就労を続けることを希望 (4)就労日数・時間を減らしたい →減少後の日数等(1週当たり)、就労時間(1日当たり)を回答 (5)仕事をやめて子育てや家事に専念したい			○	○	選択式	

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
	問10で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」を選んだ方に伺います。今後、就労したい希望はありますか（(1)～(5)の中から1つを選択）。 (1)子育てや家事等に専念したい（就労の予定はない） (2)1年以上先、一番下の子どもが「□□」歳になった頃に就労したい（「□□」歳を回答） (3)すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望時期、希望する就労形態、希望の就労日数・時間を回答 (4)就労の予定が決まっている →開始時期、就労日数・時間を回答 (5)就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である			○	○	選択式	
【4】あて名のお子さんの、平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について伺います。							
11	あて名のお子さんは、現在、平日に、以下の定期的な教育・保育の事業（幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指します。親族・知人による預かりは含みません）を利用していますか。年間を通じて月単位で定期的に利用している事業をお答えください。 (1)利用していない→問15へ (2)幼稚園（通常の就園時間の利用のみ） (3)預かり保育のある幼稚園（練馬こども園等を含む） (4)認定こども園 (5)認可保育所 (6)小規模保育事業 (7)家庭的保育事業（保育ママ） (8)事業所内保育事業 (9)居宅訪問型保育事業 (10)一時預かり事業を活用した定期利用保育（1・2歳児1年保育） (11)ファミリーサポート事業 (12)障害児通所支援 (13)認証保育所 (14)企業主導型保育事業 (15)ベビーシッター (16)ベビーホテル (17)その他（自由記載）			○		選択式	
	問11で「認証保育所」、「企業主導型保育事業」、「ベビーシッター」、「ベビーホテル」を選んだ方に伺います。これらの施設を利用している理由は何ですか。			○		選択式	
12	現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらになりますか（区内・区外）。			○		選択式	
13	平日の定期的な教育・保育事業について、現在の利用頻度（1週当たりの日数、1日当たりの時間）および希望の利用頻度（1週当たりの日数、1日当たりの時間）をお答えください。			○		記述式	
14	平日の定期的な教育・保育事業を利用している理由は何ですか。※回答後、問16へ			○		選択式	
15	問11で「利用していない」を選んだ方に伺います。平日の定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。			○		選択式	

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
16	<p>現在利用している、していないにかかわらず、すべての方に伺います。 あて名のお子さんについて、平日の定期的な教育・保育として利用したい事業をお答えください。 令和8年4月1日時点のお子さんの年齢以降、5歳までのお子さんの年齢ごとに、「①希望する教育・保育事業」を1つ～3つ選択してください。 また、その事業を希望する上で重視する条件について、「②希望する上で重視する条件」を1つ～3つ選択してください。あわせて、利用希望日数（1週当たり）、利用希望時間（1日当たり）もご記入ください。</p> <p>①希望する教育・保育事業 (1)幼稚園（通常の就園時間の利用のみ） (2)預かり保育のある幼稚園（練馬こども園等を含む） (3)認定こども園 (4)認可保育所（延長保育あり） (5)認可保育所（延長保育なし） (6)小規模保育事業 (7)家庭的保育事業（保育ママ） (8)事業所内保育事業 (9)居宅訪問型保育事業 (10)一時預かり事業を活用した定期利用保育（1・2歳児1年保育） (11)ファミリーサポート事業 (12)障害児通所支援 (13)認証保育所 (14)企業主導型保育事業 (15)ベビーシッター (16)ベビーホテル (17)その他（自由記載） (18)利用希望なし</p>			○		選択式	
	<p>②希望する上で重視する条件 (1)教育・保育の内容や方針 (2)教員・保育者の質 (3)施設や設備 (4)園庭の有無 (5)保育時間 (6)認可の有無 (7)保育料 (8)自宅からの距離 (9)利用する駅や職場からの距離 (10)その他（自由記載）</p>			○		選択式	
17	教育・保育事業を利用したい場所について伺います（区内・区外）。			○		選択式	
18	問16の①で(1)または(2)を選び、かつ、(3)～(17)もあわせて選んだ方に伺います。 一番利用したいのは幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）ですか。「はい」を選んだ方は、幼稚園を利用したい理由もお選びください。			○		選択式	
19	問16の①で(4)または(5)を選んだ方に伺います。 幼稚園の預かり保育を利用できるとしたら、お子さんを幼稚園に通わせたいですか。「いいえ」を選んだ方は、幼稚園の預かり保育を選ばなかった理由もお答えください。		○	○		選択式	
20	あて名のお子さんが、第1子で0歳～今年度3歳になる保護者の方に伺います。 令和7年9月から東京都では、第1子の保育料等無償化が始まりました。第1子無償化に伴い、教育・保育事業の利用や変更を検討しましたか。※お子さんが該当でない場合→問21へ	○	○	○		選択式	

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
	<p>問20で「今まで教育・保育事業を利用していなかったが、新たに利用することを検討した」または「既に教育・保育事業を利用していたが、利用事業の変更を検討した」を選んだ方に伺います（①～②について回答）。</p> <p>①利用や変更を検討した教育・保育事業をお答えください。あわせて、利用開始・変更時のお子さんの年齢を選択してください（0～2歳）。</p> <p>(1)練馬こども園（3歳未満児を対象とした預かり保育） (2)認定こども園 (3)幼稚園（満3歳児クラス）の預かり保育 (4)認可保育所 (5)小規模保育事業 (6)家庭的保育事業（保育ママ） (7)事業所内保育事業 (8)居宅訪問型保育事業 (9)認証保育所 (10)企業主導型保育事業 (11)ベビーホテル (12)こども誰でも通園事業 (13)障害児通所支援 (14)その他（自由記載）</p>	○	○	○		選択式	令和7年9月から開始された東京都第1子保育料等無償化が、保育需要に与えた影響を把握し、需給計画に反映する。
	②教育・保育事業の利用や変更を検討後、実際に申請をしましたか。	○	○	○		選択式	
	<p>問20の②で「申請をした」を選んだ方に伺います（①～②について回答）。</p> <p>①第1子の保育料等無償化が始まったことで、教育・保育事業の利用開始・変更時期は早まりましたか。</p>	○	○	○		選択式	
	②教育・保育事業の利用・変更申請を行った理由をお答えください。	○	○	○		選択式	
【5】あて名のお子さんの、こども誰でも通園事業の利用意向等について伺います。							
21	<p>あて名のお子さんが、0歳6か月～今年度3歳になる未就園児の保護者の方に伺います。</p> <p>区では、保育所等を利用していない0歳6か月～3歳になる年度末までのお子さんを対象に、こども誰でも通園事業を実施しています。本事業を利用したいと思いますか。</p> <p>※お子さんが該当でない場合→問23へ</p>	○		○		選択式	令和8年4月から本格実施するこども誰でも通園事業の利用ニーズを把握し、需給計画に反映する。
	<p>問21で「利用したい」を選んだ方に伺います（①～④について回答）。</p> <p>①お子さんが何歳からこども誰でも通園事業を利用したいですか。</p>	○	○	○		選択式	
	②こども誰でも通園事業を利用するに当たり、利用を希望する時間帯をお答えください。	○		○		選択式	
	<p>③こども誰でも通園事業を利用したい施設をお答えください。</p> <p>(1)幼稚園 (2)認可保育所 (3)小規模保育事業 (4)家庭的保育事業（保育ママ） (5)事業所内保育事業 (6)認証保育所 (7)障害児通所支援</p>	○	○	○		選択式	
	④こども誰でも通園事業を利用したい理由は何ですか。	○	○	○		選択式	

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
	問21で「利用希望はない」を選んだ方に伺います。 こども誰でも通園事業を利用しない理由は何ですか。	○	○	○		選択式	
22	現在、一時預かり事業を利用している方（または、過去に利用したことがある方）に伺います。 こども誰でも通園事業の実施によって、子どもの健やかな育ちのため、今後はこども誰でも通園事業を利用したいと考えますか。 ※一時預かり事業の例 保育施設での一時預かり、乳幼児一時預かり（ぴよぴよ）、幼稚園の預かり保育、ファミリーサポート事業、ベビーシッター利用支援事業（一時預かり利用支援）等	○	○	○		選択式	
【6】あて名のお子さんの、地域の子育て支援事業の利用状況について伺います。							
23	現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。 利用している子育て支援事業（子育てのひろばなど）を選択し、1か月当たりの利用回数（頻度）をお答えください。			○		選択式	
24	問23のような場について、今後の利用希望を教えてください。 「利用していないが、今後利用したい」または「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」を選んだ方は、1か月当たりのおおよその希望利用回数をお答えください。 「利用していないが、新たに利用したいとは思わない」を選んだ方は、その理由をお答えください。			○		選択式	
25	区の子育て支援事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいものをお答えください。			○		選択式	
【7】あて名のお子さんの、土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望について伺います。							
26	あて名のお子さんの、土曜日と日曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用を希望しますか。 希望がある場合は、利用希望の頻度と利用したい時間帯を、「①土曜日」、「②日祝日・祝日」それぞれお答えください。			○		選択式	
27	幼稚園を利用している方に伺います。※該当しない方→問28へお進みください。 夏休みなどの長期休業期間に、幼稚園や保育所等へお子さんを預けたいですか。預けたい場合は、預けたい日数や時間帯をお答えください。			○		選択式	

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
【8】あて名のお子さんの、病気の際の対応について伺います。							
28	問11で定期的な教育・保育事業を利用している方に伺います。※該当しない方→問32へ この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。 ※「なかった」を選んだ方→問32へ			○	○	選択式	
29	問28で「あった」を選んだ方に伺います。 この1年間に行った対処方法と、その日数をお答えください。			○	○	選択式	
30	問29で「父親が仕事を休んで見た」、「母親が仕事を休んで見た」を選んだ方に伺います。 その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。利用したいと思った方は、「①利用希望日数」、「②望ましいと思う事業形態」をお答えください。利用したいと思わない方は、その理由をお答えください。			○	○	選択式	
31	問29で「父親が仕事を休んで見た」、「母親が仕事を休んで見た」以外を選んだ方に伺います。 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。できれば仕事を休んで看たいと思った方は、仕事を休んで見たかった日数をお答えください。休んで看ることは難しい方は、その理由をお答えください。			○	○	選択式	
【9】あて名のお子さんの、不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います。							
32	日中の定期的な教育・保育や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。利用している事業がある場合は、この1年間のおおよその利用日数をお答えください。「利用していない」を選んだ方は、その理由をお答えください。 (1)保育施設での一時預かり (2)乳幼児一時預かり(ぴよぴよ) (3)民設子育てのひろばでの一時預かり (4)幼稚園の預かり保育 (5)ファミリーサポート事業 (6)子どもトワイライトステイ (7)ベビーシッター利用支援事業(一時預かり利用支援) (8)その他(自由記載) (9)利用していない			○	○	選択式	
33	あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問32の事業を利用したいですか。利用したい場合は、「①利用したい目的」、「②年間利用希望日数」、「③望ましい事業形態」、「④利用したい曜日」、「⑤利用したい時間帯」をお答えください			○	○	選択式	
34	あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。 短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無をお答えください。利用したい場合は、「①利用したい目的」、「②年間で利用したい日数」をお答えください。			○	○	選択式	

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
【10】あて名のお子さん（5歳以上の場合）の、小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います。							
35	あて名のお子さんが小学生になった時、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいですか。「①1～3年生の時」、「②4～6年生の時」で、それぞれ過ごさせたい場所と希望の日数（週当たり）をお答えください。 (1)自宅 (2)祖父母宅や友人・知人宅 (3)習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） (4)児童館、厚生文化会館（児童室）、地区区民館（児童室の開放） (5)学校開放（校庭・図書館） (6)ファミリーサポート事業 (7)ベビーシッター利用支援事業（一時預かり利用支援） (8)ひろば事業 (9)区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ (10)民間学童クラブ事業 (11)その他（生涯学習センター、公園など）			○	○	選択式	
	問35で「ひろば事業」を選んだ方に伺います（①、②について回答）。			—	—	—	
	①土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。		○	○	○	選択式	
	②ひろば事業にこの機能があればいいと思うものはありますか（出欠確認、利用時間の拡大など）。	○	○	○	○	選択式	ひろば事業に関する保護者のニーズを把握し、事業充実に向けた検討資料とする。
	問35で「区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」を選んだ方に伺います（①、②について回答）。			—	—	—	
	①土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。利用したい場合は、利用したい時間帯をお答えください。			○	○	選択式	
	②学童クラブを利用するうえで、一番重要と思うことは何ですか（出欠確認、利用時間の拡大など）。	○	○	○	○	選択式	学童クラブに関する保護者のニーズを把握し、事業充実に向けた検討資料とする。
36	児童館に対して、あなたはどのように感じていますか（利用日の拡大、中高生向け事業の充実など）。		○		○	選択式	
【11】育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について伺います。							
37	子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組みや、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間は健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。この仕組みをご存じでしたか。			○		選択式	
38	あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください。 「育児休業を取得した」を選んだ方は、取得期間をお答えください。 「育児休業を取得していない」を選んだ方は、その理由をお答えください。			○		選択式	
	問38で「育児休業を取得した（取得中である）」を選んだ方に伺います。※該当しない方→問39へ 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。			○		選択式	

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
	問38で「現在も育児休業中である」を選んだ方に伺います。 あて名のお子さんが1歳になった時に、必ず利用できる事業（保育所等）があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。 ※回答後→問39へ			○		選択式	
	問38で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方に伺います（①～④について回答）。			—	—	—	
	①育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。			○		選択式	
	②お勤め先で取得可能な期間、実際の取得期間、希望取得期間をお答えください。また、実際の取得期間と希望の取得期間が異なる方は、その理由もお答えください。			○		選択式	
	③お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで休暇を取りたい（取りたかった）ですか。			○		記述式	
	④育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用していますか（利用しましたか）。また、お勤め先の短時間勤務制度の期間内で、お子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか（取りたかったですか）。短時間勤務制度を利用しなかった場合は、その理由をお答えください。 ①実際の取得状況 ②勤め先の取得可能期間 ③希望する取得期間			○		記述式	
39	育児休業を満了するために、どのようなサービスや取組が必要だと思いますか。		○	○		選択式	
【12】 家庭での生活について伺います。							
40	この1年間に、日常的に、あて名のお子さんと同じようなことをしましたか。頻度とあわせてお答えください。 (1)一緒に外で遊ぶ (2)一緒に家の中で遊ぶ (3)保育所・幼稚園での日常生活や、テレビ番組・インターネットなどの話をする (4)一緒に外出をする（買い物を含む）		○	○	○	選択式	
41	この1年間に、あて名のお子さんと同じような体験活動をしましたか。 (1)自然体験活動（海水浴・山登り・キャンプなど） (2)社会体験活動（ボランティア活動・職業体験など） (3)スポーツ・運動 (4)生活・文化体験活動（家庭でのお手伝い・地域や学校で行われる行事など）		○	○	○	選択式	

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
【13】 地域との交流について伺います。							
42	あなたの近所とのおつきあいの程度についてお答えください(①、②について回答)。 ①現在のお付き合いの程度 ②希望するお付き合いの程度		○	○	○	選択式	
	問42で近所との現在のおつきあいの程度が、希望よりも希薄である方に伺います。その理由はなぜですか		○	○	○	選択式	
43	あなたは今後、つぎに示す地域の行事や活動に参加したいですか。 (1)地域のお祭りや盆踊り大会 (2)スポーツ大会 (3)文化活動(郷土芸能や音楽など) (4)清掃活動 (5)野外活動(キャンプやハイキング) (6)子育て支援活動 (7)その他(自由記載) (8)いずれも参加したくない		○	○	○	選択式	
【14】 子育て情報について伺います。							
44	あなたは、区の子育て支援サービスに関する情報を主に何から入手していますか。	○	○	○	○	選択式	子育て情報の取得に関する保護者のニーズ等を把握し、情報発信の充実など、利便性向上に向けた取組の検討資料とする。
45	あなたは、区ホームページをどの程度閲覧していますか。	○	○	○	○	選択式	
46	あなたが知っている練馬区公式SNSアカウントをお答えください。	○	○	○	○	選択式	
47	あなたが知りたい子育てに関する情報は何か。	○	○	○	○	選択式	
48	今後の情報発信のあり方について、区が力を入れていくべきことは何だと思えますか。	○	○	○	○	選択式	
【15】 子育て全般について伺います。							
49	お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人や場所はありますか。			○	○	選択式	
50	あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありますか。		○	○	○	選択式	
	問50で「孤立感を感じることもある」「孤立感を感じる事が時々ある」を選んだ方に伺います。あなたは、どんなことに孤立感を感じますか。	○	○	○	○	選択式	子育てに孤立感を感じる具体的な理由を把握する。
51	あなたは、子育てについてどのように感じていますか(楽しいと感じる、つらいと感じるなど)。		○	○	○	選択式	
52	あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じたり悩んだりしますか。		○	○	○	選択式	
53	子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。			○	○	選択式	
54	練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。		○	○	○	選択式	

問	調査項目	新規 (※1)	区独自 (※2)	調査対象		回答方式	備考
				就学前 児童家庭	小学生 児童家庭		
55	あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。		○	○	○	選択式	
56	教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。			○	○	記述式	